

誤納入の防止

LPG輸送での誤納入とは、納入先違いだけではなく、種類や数量の違いなどがあります。
誤納入の原因としては発注ミスや伝達ミス、勘違い、思い込み等のヒューマンエラーが主な原因となっています。
『再確認』をルーティン化することで誤納入のリスクを減少させています。

配車担当者のルーティン

- 日時、納品先、種類、数量を確認の上、効率の良い配車を考えていきます
- 配車表や車輛別指示書の作成後には必ずダブルチェックを行います
- 帰庫後に提出される納品書(控)をもとに間違いなく作業を終えたかを確認します

乗務員のルーティン

納入前日

- 帰庫後、配車担当者から翌日の納入先、種類、数量の指示を受ける
- 掲示されている配車表にて再確認

納入当日

- 車輛のカギに添付されている車輛別指示書にて再確認
- 出発前点呼の際、運行管理者へ納入先、種類、数量を口頭報告
- 納品先の立会人と種類、数量を確認の上荷卸し作業開始